

取 付 管

取付管は次の各項を考慮して定める。

(1) 材質及び配置

1) 材 質

材質は、硬質塩化ビニル管を標準とする。

2) 平面配置

- ① 布設方向は、本管に対して直角、かつ、直線的に布設する。
- ② 本管の取付部は、原則として本管に対し60度とする。本管が大口径管きよの場合は90度でも差し支えない。

3) こう配及び取付管

こう配は標準10‰以上とし、位置は本管の中心から上方に取付ける。

4) 管 径

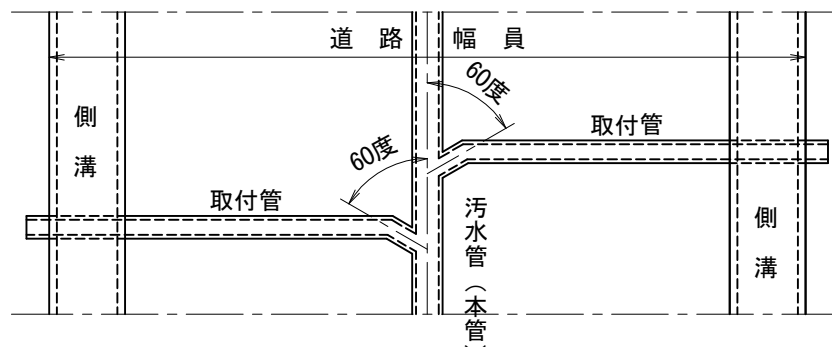
取付管の最小管径は、150mmとする。本管径150mmの場合は、100mmとする。

(2) 取付部の構造

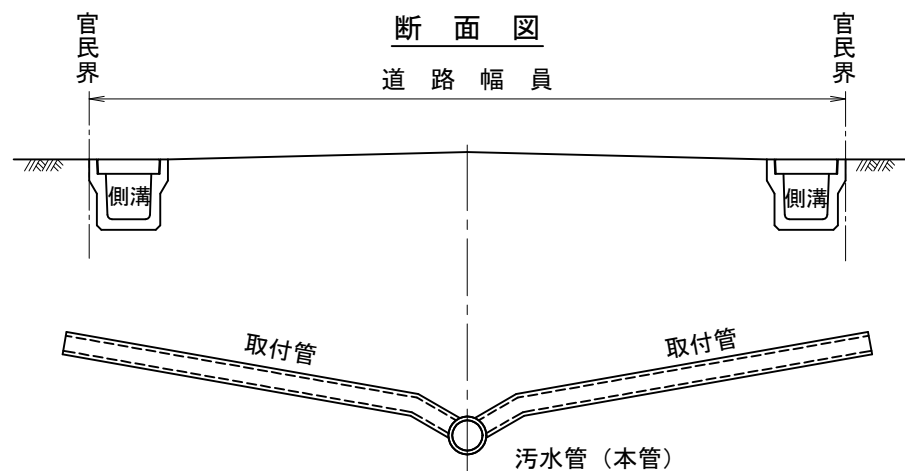
本管へ取付管を接続する場合、本管に枝付管を用いるか又は支管を用いる。

汚水取付管布設図（分流式）

平 面 図



断 面 図



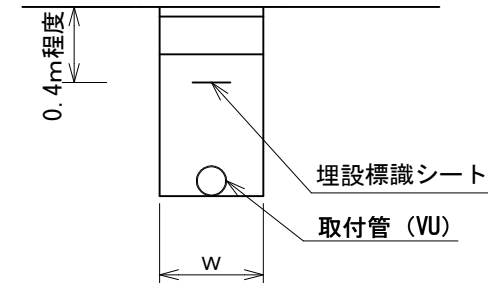
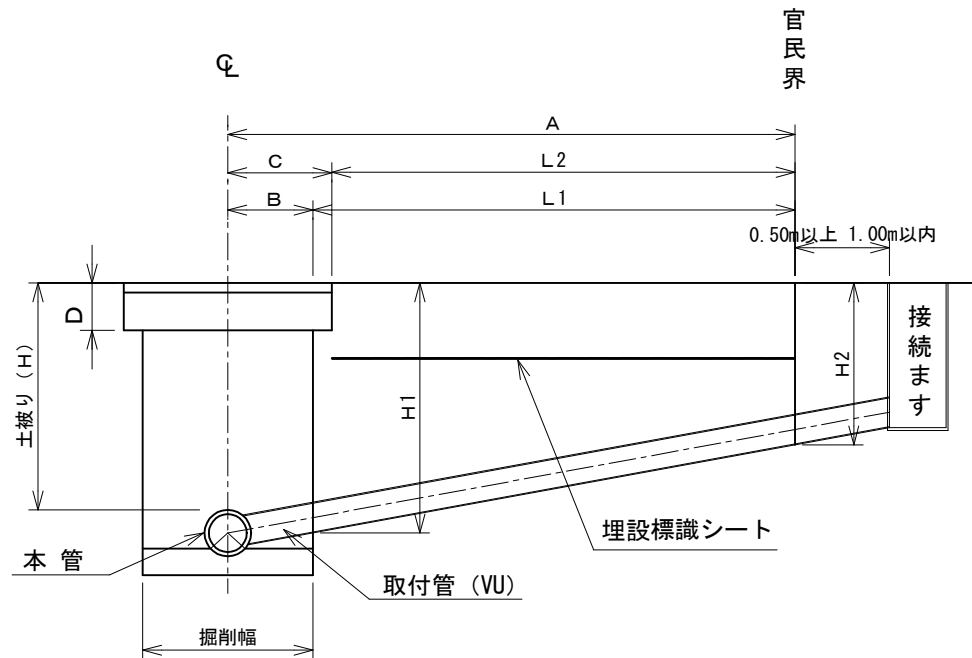
豊橋市上下水道局

取 付 管

年 月 日 図 番 3 0 1

備 考 B

汚水取付管積算説明図



A : 道路幅員の $\frac{1}{2}$

B : 本管掘削幅の $\frac{1}{2}$

C : 本管復旧幅の $\frac{1}{2}$

D : 路面復旧厚

H1 : 本管土被りが1.0m未満の場合は
本管土被りとする。
本管土被りが1.0m以上の場合は
1.0mとする。

H2 : 取付管管底深+取付管管厚
(宅内柵設置時に必要な深さ)

L1 : 取付管土工事延長 = $A - B$

L2 : 取付管復旧延長 = $A - C$
埋設標識シート延長

W : 取付管掘削幅 0.55m

注1 : 取付管掘削断面は右記断面を
標準とする。

注2 : 取付管布設延長に関係なく、
取付1個所に付き30度曲管を
1本計上する。

(1) 取付管布設延長 L

a) 土被り $H < 1.0\text{m}$ の場合

$$L = A + 0.5$$

b) 土被り $H \geq 1.0\text{m}$ の場合

$$L = A + (H - 1.0) + 0.5 = A + H - 0.5$$

(2) 取付管掘削量 V

$$V = \{(W \times D) + \times [(H1 + H2) \div 2 - D]\} \times L2$$

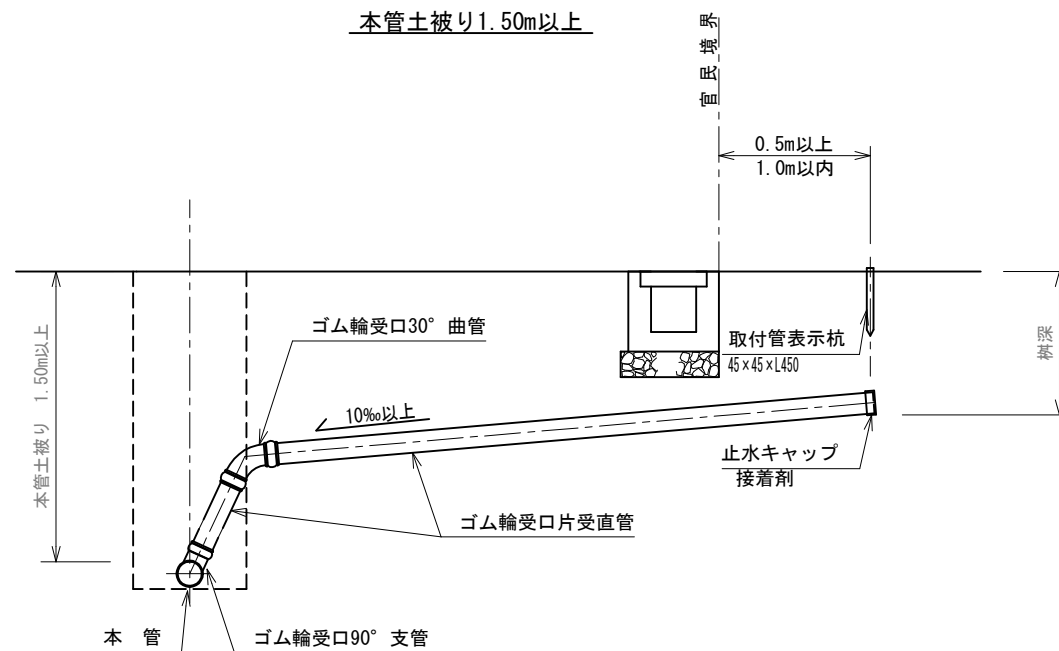
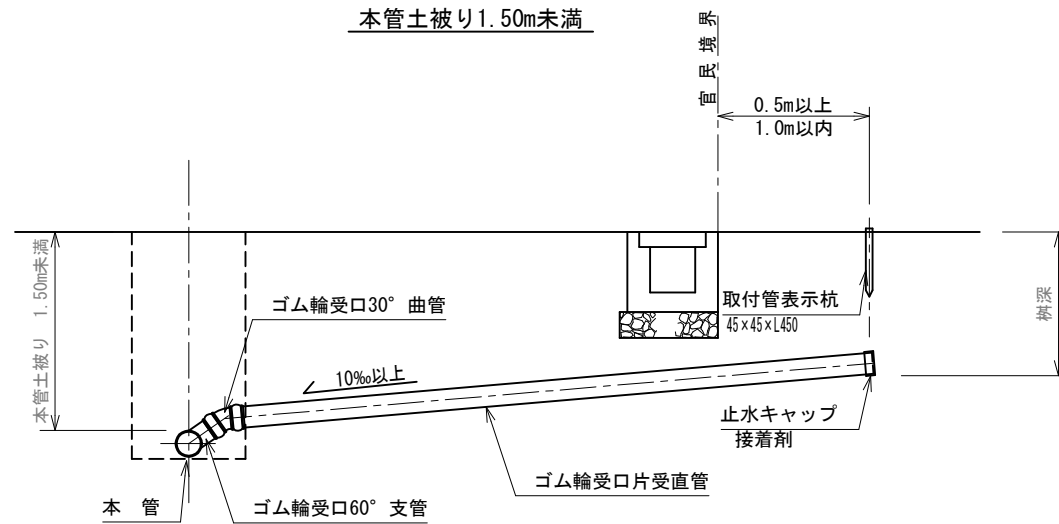
(3) 路面復旧面積 S

$$S = L1 \times W$$

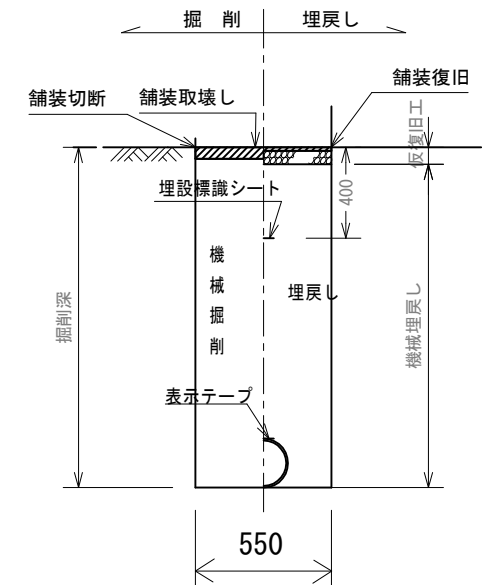
(参考図)

豊橋市上下水道局			
汚水取付管積算説明図			
年	月	日	図番 302
備考	O		

汚水取付管布設標準図



取付管土工断面図



(参考図)

豊橋市上下水道局

汚水取付管布設標準図

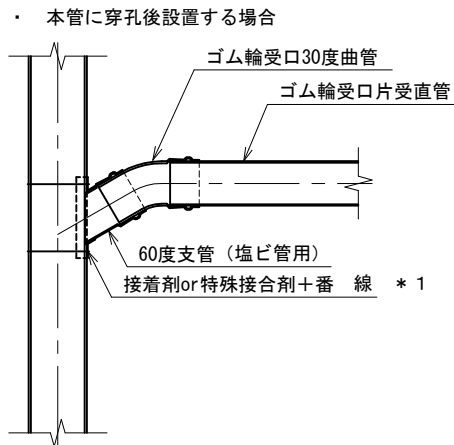
年 月 日 図 番 303

備考

○

汚水取付管布設図

取付部詳細平面図（参考）

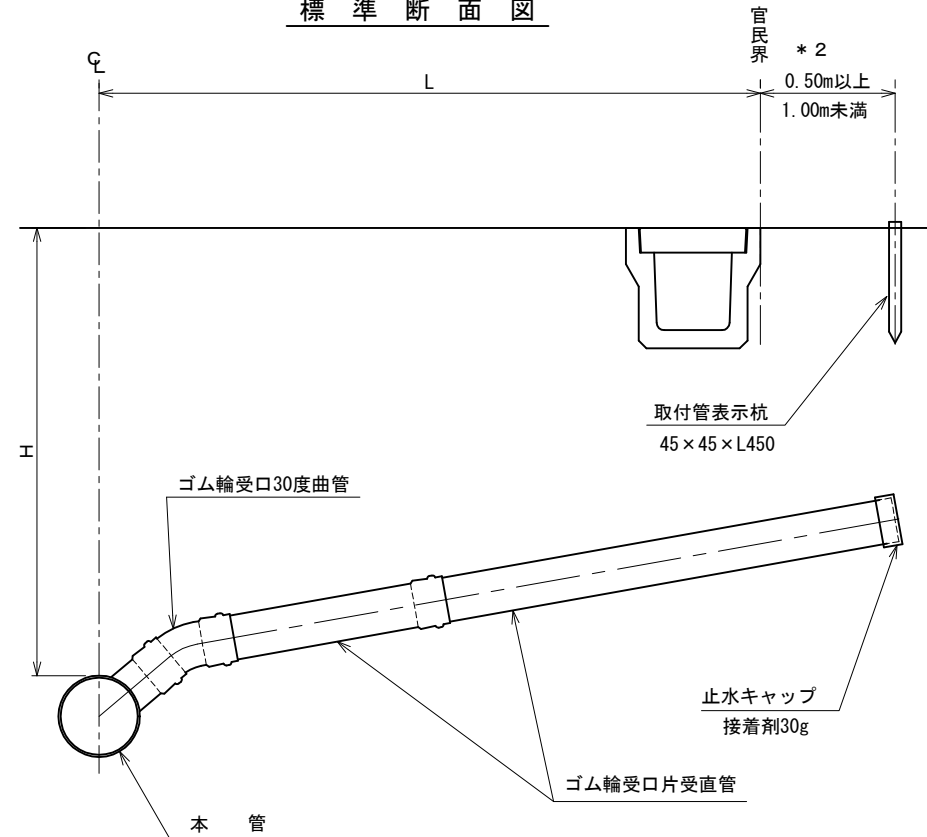


* 1 材料表

項目	番線 #12 (m/箇所)
本管	
150	2.8
200	3.4
250	4.0
300	4.6

接着剤 (g/箇所)	特殊接合剤 (g/箇所)
60	375

標準断面図



* 2 宅内柵設置時に必要な深さと延長とする。

（参考図）

注意：取付管管径は本管径が○150mmの場合は○100mm、本管径が○200mm以上の場合は○150mmとする。

豊橋市上下水道局

汚水取付管布設図

本管；塩ビ管、取付管；塩ビ管

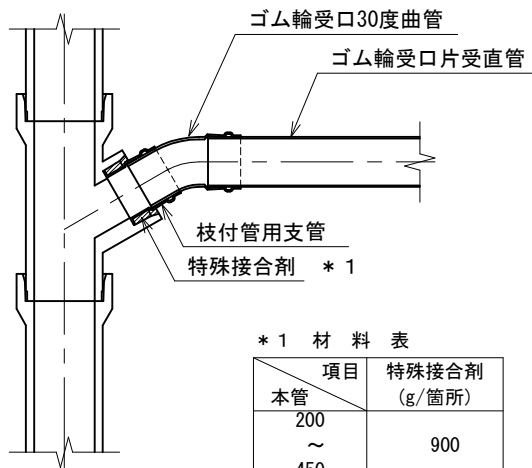
年 月 日 図 番 304

備考 A

汚水取付管布設図

取付部詳細平面図（参考）

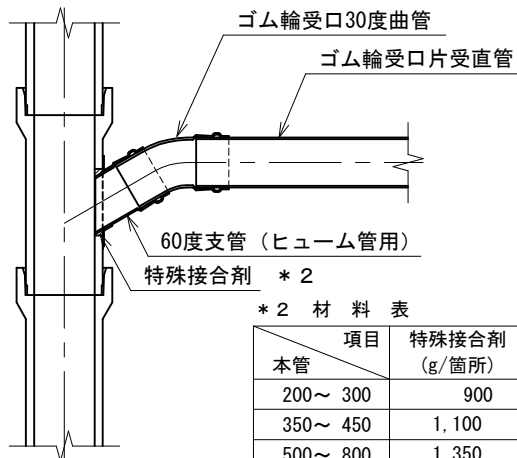
- 本管に枝付管を使用する場合



* 1 材料表

項目	特殊接合剤 (g/箇所)
本管 200 ～ 450	900

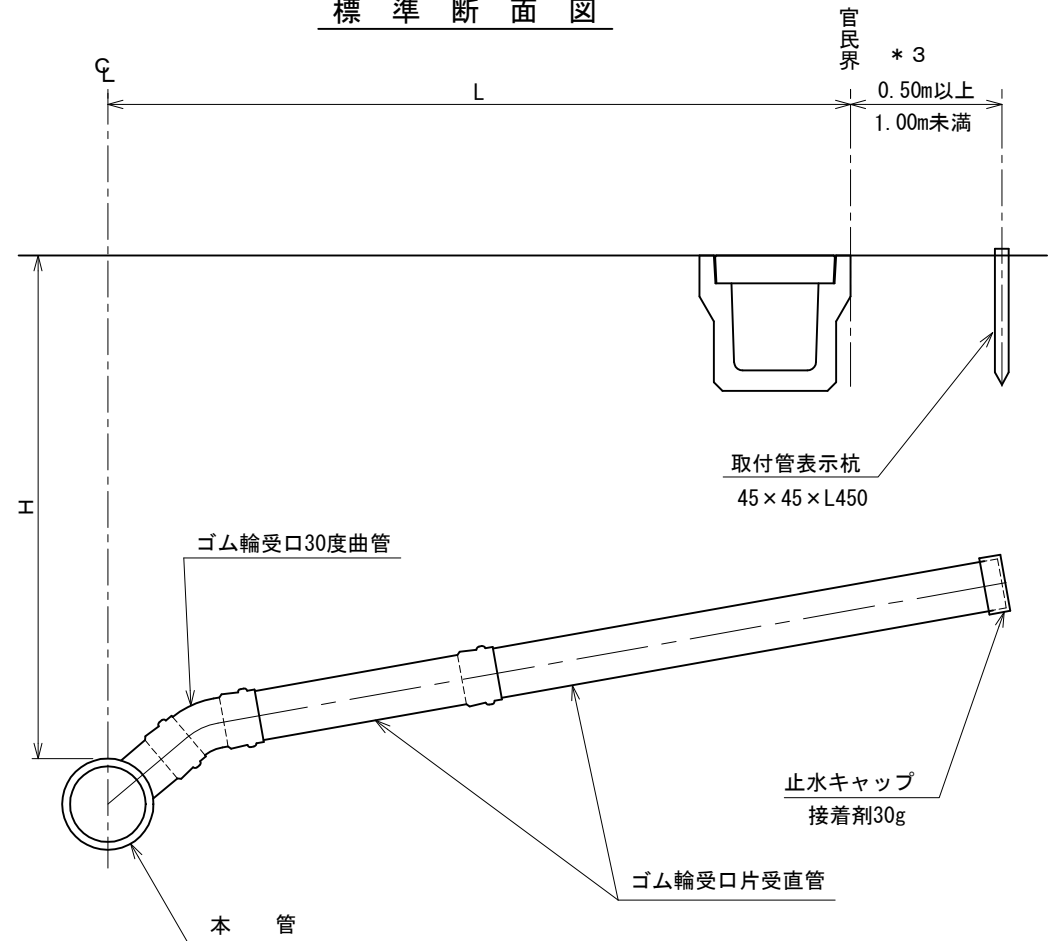
- 本管に穿孔後設置する場合



* 2 材料表

項目	特殊接合剤 (g/箇所)
本管 200～ 300	900
350～ 450	1,100
500～ 800	1,350
900～1350	1,450

標準断面図



* 3 宅内桝設置時に必要な深さと延長とする。

（参考図）

豊橋市上下水道局

汚水取付管布設図

本管：鉄筋コンクリート管、取付管：塩ビ管

年 月 日 図 番 305

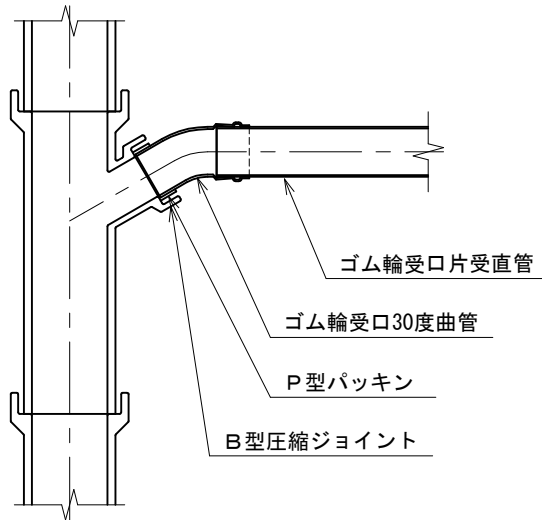
備考 A

注意：取付管管径は本管径が○150mmの場合は○100mm、本管径が○200mm以上の場合は○150mmとする。

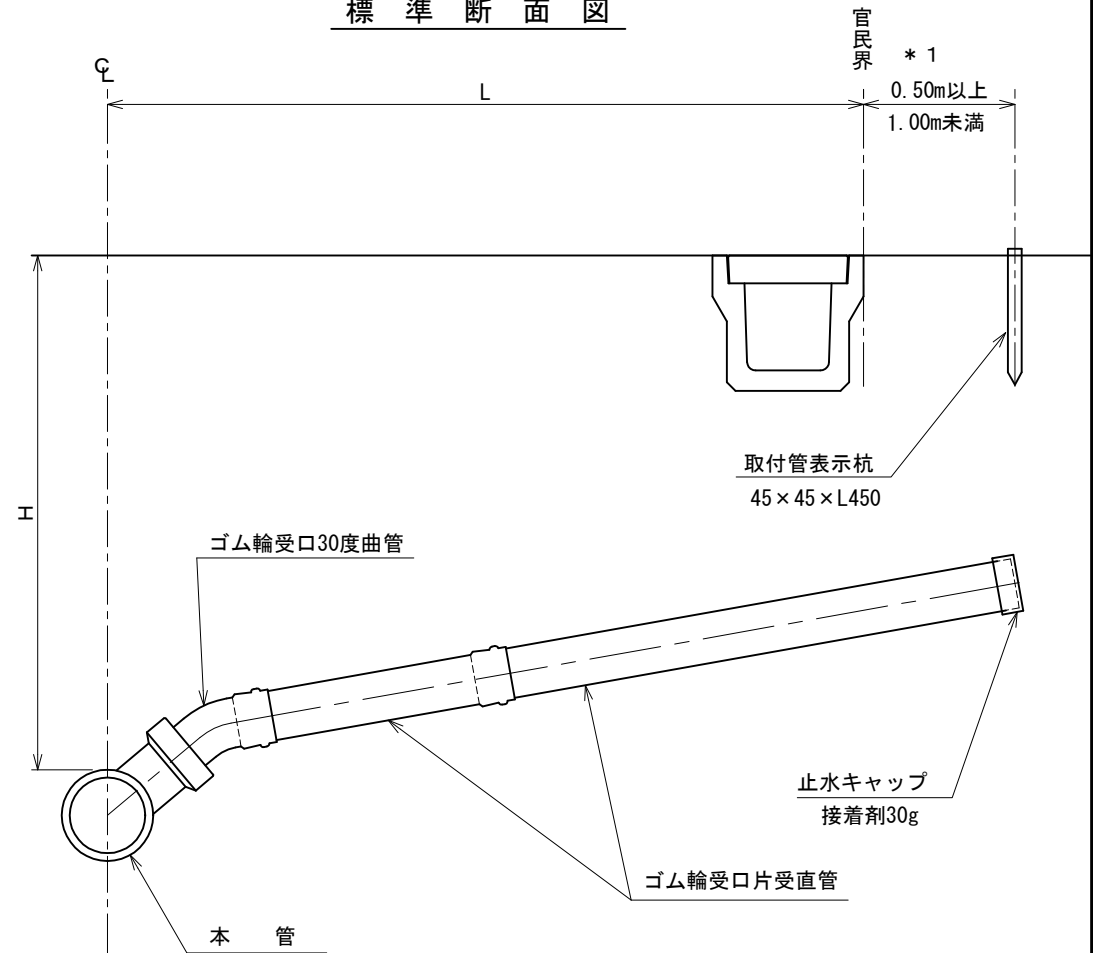
汚水取付管布設図

取付部詳細平面図（参考）

- ・ 本管に枝付管を使用する場合



標準断面図



* 1 宅内柵設置時に必要な深さと延長とする。

(参考図)

豐橋市上下水道局

汚水取付管布設図

本管；陶管、 取付管；塩ビ管

年 月 日	図 番	306
-------	-----	-----

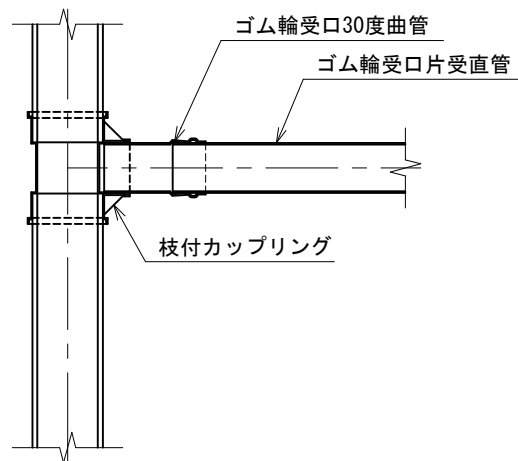
備考	A
----	---

注意：既設本管に取付管を設置する場合は図番 305 を参照。
：取付管管径は本管径が○150mmの場合は○100mm、本管径が○200mm以上の場合は○150mmとする。

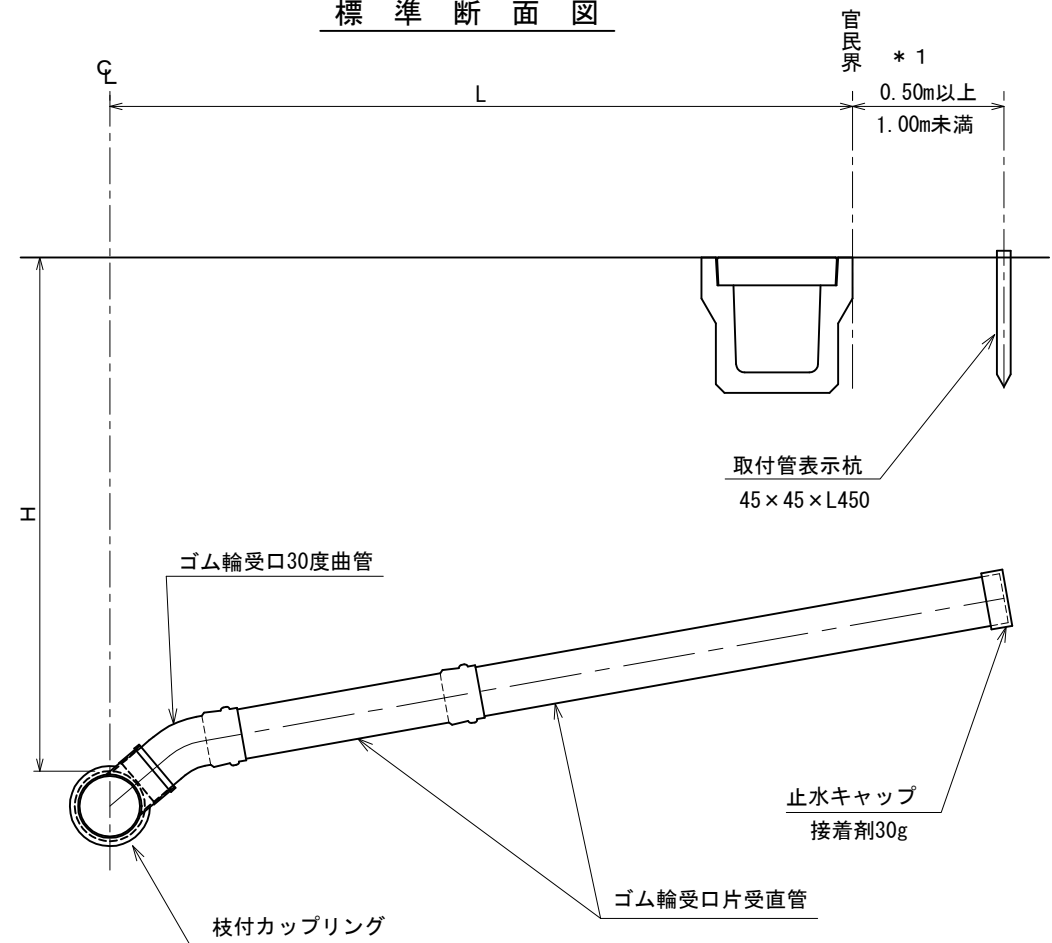
豊橋市上下水道局			
汚水取付管布設図			
本管；陶管、取付管；塩ビ管			
年 月 日		図 番	3 0 6
備考	A		

汚水取付管布設図

取付部詳細平面図（参考）



標準断面図



* 1 宅内桝設置時に必要な深さと延長とする。

（参考図）

豊橋市上下水道局

汚水取付管布設図

本管；ハイセラミック管、取付管；塩ビ管

年 月 日 図 番 3 0 7

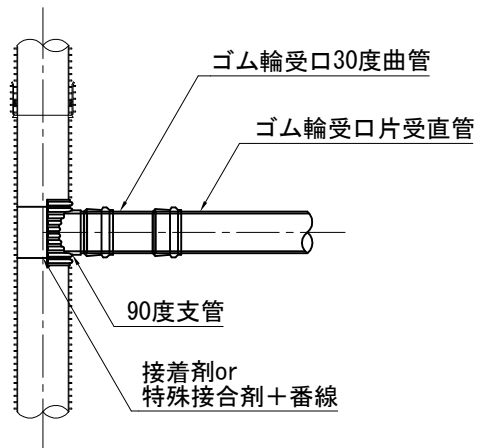
備考 A

注意：取付管管径は本管径が○150mmの場合は○100mm、本管径が○200mm以上の場合は○150mmとする。

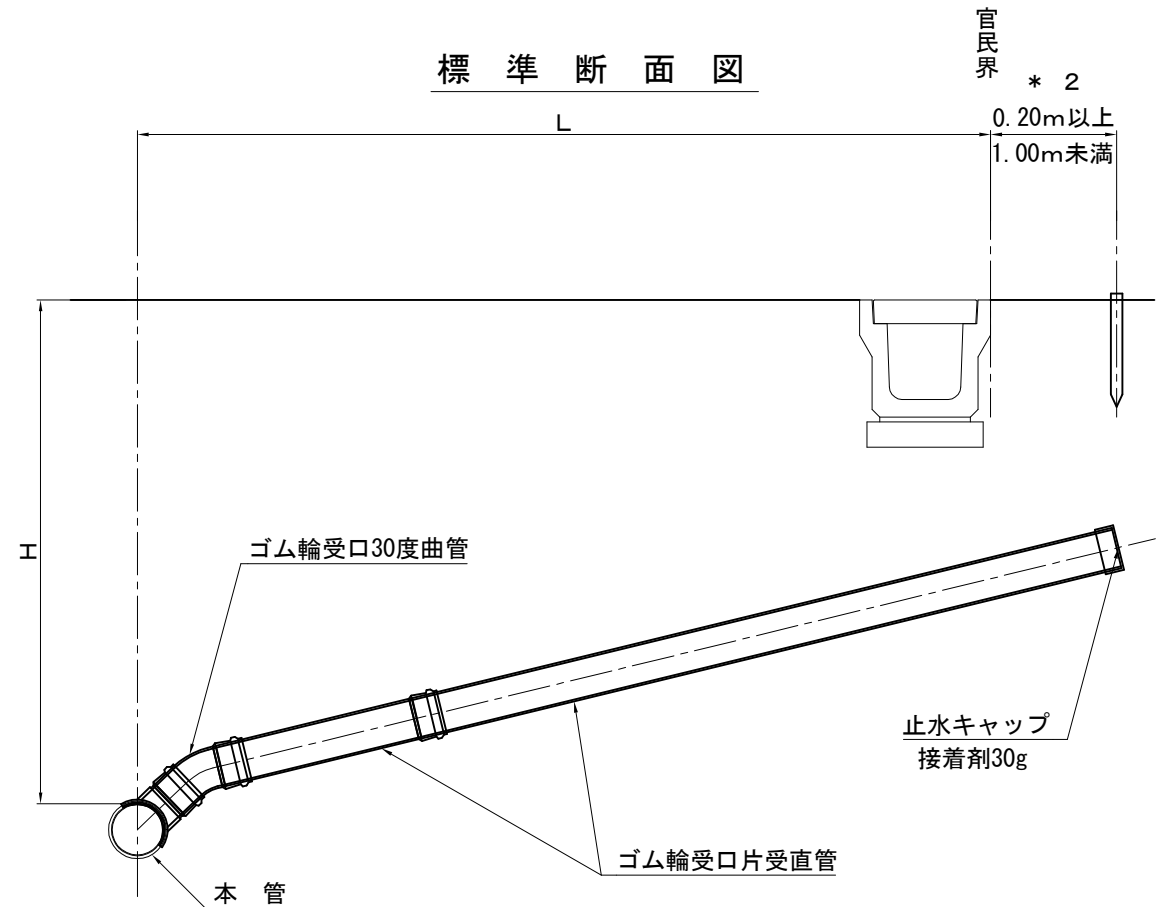
汚水取付管布設図

取付部詳細平面図（参考）

- 本管に穿孔後設置する場合



標準断面図



* 2 宅内柵設置時に必要な深さと延長とする。

注意：本管径が○150mmの場合は○100mm、本管径が○200mm以上の場合は○150mmとする。

（参考図）

豊橋市上下水道局

汚水取付管布設図

本管：リブ付硬質塩化ビニル管、取付管：塩ビ管

年 月 日 図 番 307-1

備考